

蕨市庁舎耐震化整備基本方針（案）に対するパブリック・コメント概要

1. 案 件

蕨市庁舎耐震化整備基本方針（案）

2. 募集期間

平成29年11月24日（金）～12月14日（木）

3. 意見の件数（意見提出者数）

5件（2人）

4. 意見等の概要

No.	該当ページ 及び項目	意見の概要	市の考え方
1	P2 庁舎耐震化整備基本方針	建替えについては賛成である。	賛成のご意見として承ります。新庁舎建設にあたっては、今後も市民の皆様のご意見を伺いながら進めます。
2	P2 庁舎耐震化整備基本方針	建築は過剰でなければ賛成である。	
3	P2 庁舎耐震化整備基本方針 P5～7 耐震化整備方法の比較検討	同じ場所での建替えは疑問である。防災など必要な機能が収められる場所を検討したほうがよいのではないかと。市民会館はそのまま、隣の城址公園に庁舎を新築する案はどうか。	市庁舎が備えるべき機能及び求められる機能の具体化の検討とあわせ、市庁舎の面積についても、基本構想・基本計画において検討を進めます。 なお、城址公園は都市公園であり、法により庁舎を建築することができません。公園の廃止には、代替りの公園を設置する等の例外規定もありますが、「蕨城址」という土地に根ざした文化財（県指定）が中心の歴史公園であることから、庁舎の建設は非常に難しいと考えております。
4	P3 庁舎の課題 P9 庁舎耐震化整備の今後の進め方	単なる「バリアフリー化」ではなく、万人向けの「ユニバーサルデザイン」を設計の段階から取り入れたらよいと思う。以前、羽田空港ターミナルを見学したが、小さな設備に至るまで配慮がされていた。	誰もが使いやすい市庁舎となるよう、ユニバーサルデザインは大変意義のある取り組みであると考えております。 いただいたご意見も踏まえ、市庁舎が備えるべき機能及び求められる機能の具体化については、基本構想・基本計画において検討を進めます。

5	該当なし	<p>庁舎の屋上に子ども達が田植えや稲刈りを体験できる農場を作ってほしい。他企業・自治体でも行われている取り組みである。</p>	<p>屋上農場は、子どもの食育教育やヒートアイランド現象の緩和といった環境配慮などの観点から大変意義のある取り組みであると考えております。</p> <p>いただいたご意見のような環境への配慮を含め、市庁舎が備えるべき機能及び求められる機能の具体化については、基本構想・基本計画において検討を進めます。</p>
---	------	--	--